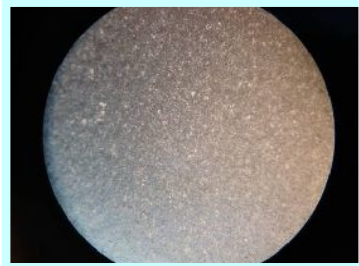


ビタミンC+パーフィラー101低打圧打錠試験

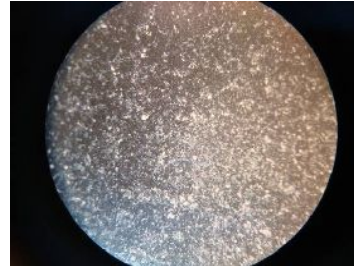
目的	EIP杵による滑沢剤を含有しない錠剤の製作を検討する。
使用薬剤	ビタミンC(直打用)ー50%、パーフィラー101ー50% パーフィラー101成分 (ヒドロキシプロピルスターチ約60%、合成ケイ酸アルミニウム約20%、結晶セルロース約20%)
使用杵	EIP、MH3+CrN、鏡面+CrN、鏡面+HCr 以上4種類の上下の杵
錠剤硬度	18N
打圧	本圧上ロール:350kgf 本圧下ロール:200kgf
試験方法	①表面処理の異なる杵を、タブレットマシンを使用して低打圧にて打錠する。 ②杵に付着が発生し、錠剤表面に剥離が発生した時点まで打錠する。 ③打錠後、杵打錠面を顕微鏡にて観察する。 ④錠剤の崩壊時間を測定した。

試験結果

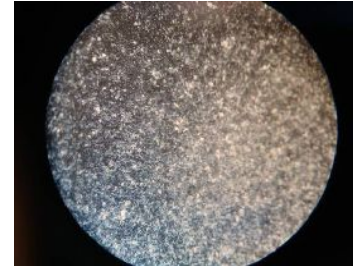
上杵



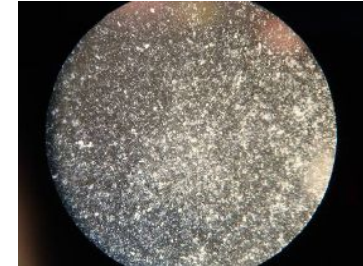
EIP(30rpm,15min)



MH3+CrN (20rpm,6min)

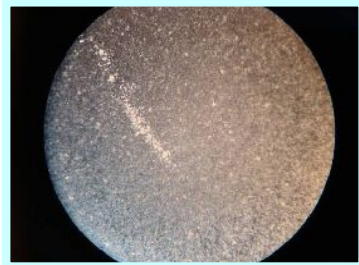


鏡面+CrN(10rpm,6min)

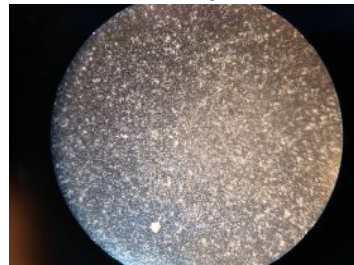


鏡面+HCr(10rpm,6min)

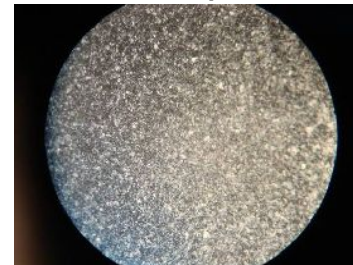
下杵



EIP(30rpm,15min)



MH3+CrN (20rpm,6min)



鏡面+CrN(10rpm,6min)



鏡面+HCr(10rpm,6min)

EIP: 付着が発生しなかった。
MH3+CrN: 打錠面全体に付着が発生した。
鏡面+CrN: 打錠面全体に付着が発生した。
鏡面+HCr: 打錠面全体に付着が発生した。

EIP杵製造錠剤崩壊試験(5秒)



以上の結果から、EIP杵でステアリン酸マグネシウムを含有しない、
ビタミンC+パーフィラー101の粉体を低打圧で打錠できることが判明した。